

Rotary



稲沢ロータリークラブ週報

承認日：昭和38年（1963年）12月6日 会長：三根健一／副会長：吉川貴祥
 例会日：毎週水曜日 12：30～13：30 幹事：林茂一／編集：広報会報委員会
 例会場：尾張大國霊神社（国府宮） E-mail rcinazawa@gmail.com
 稲沢市国府宮一丁目1番1号 URL <http://www.inazawa-rc.org/>
 事務所：〒492-8213 稲沢市高御堂1-2-1（林商事ビル1階）
 電話：0587-24-0740 FAX：0587-89-0265 事務局携帯電話 090-4853-5262



2022-23 RI会長
ジェファー E. ジョーンズ



イマジン
ロータリー

稲沢 RC2022-23 年度会長方針
さらなる10年に向けて、SDG's
を念頭において行動しよう。

本日の例会プログラム 第2817回例会 4月19日（水）

例会場：尾張大國霊神社 卓話：稲沢厚生病院 院長 伊藤浩一
 テーマ「市民のための救急蘇生法（一次救命処置）」
 18・19日健康診断



©稲沢市いなっぴー

第2816回例会報告 4月12日（水）曇り No.29

☆点 鐘☆	会長 三根健一
☆司 会☆	会場委員長 宮崎忠広
☆唱 和☆	我らの生業
☆ビジター☆	
☆会長挨拶☆	会長 三根健一



皆さんこんにちは、今朝、小学生の登校姿を見ました。15人程の2列に並んで歩く姿の先頭に、背の高い子が、やたらランドセルが大きく見える子の手をつないでいる姿をみかけました、まさに新学年の始まりの微笑ましい姿でした。

新年度と言えば、先日の地区研修協議会、ご参加の皆様お疲れさまでした。次期永井年度に向けてのエンジンがかけられたのではないのでしょうか。

後ほどのクラブアッセンブリーで各委員会の活動方針等の報告もあるかと思えます。

去年の自分は、ガバナの挨拶が始まったときの一瞬、身の引き締まる思いがしたのを思い出しました。

とわいえ、本年度もまだ二か月半も残しております、来週は、職業奉仕委員会担当の健康診断と、伊藤先生の卓話があります。

そして、5月27日には春の家族会も開催されます、今少しお付き合いくださいませ。

本日もよろしくお願いいたします。

～Today's Information～ ◆◆報告事項◆◆

◇◇幹事報告◇◇ 幹事：林 茂一

◆先日の地区協の登録料（半額負担）を引落ご利用の方は5/10引落、請求書の方は本日お渡ししました。5月末までにお支払いの程よろしくお願い致します。

◇◇ニコボックス報告◇◇

報告者：ニコボックス委員長 鬼頭好信

川合末っ子が新社会人になりました。25年に及ぶ教育費が不要になりました。これから小遣いアップにむけて銭闘です。

（ニコボックス委員会より：大変多額に頂戴しありがとうございます）

三根地区研修・協議会参加の皆様お疲れ様でした。後程発表よろしくお願い致します。

永井 地区研修・協議会にご出席の皆さん、ありがとうございました。本日の報告もよろしくお願いいたします。

永井今週の土日は第10回ワールドフード＋ふれ愛フェスタが開催されます。皆様のお越しをお待ちしています。

林茂夫横井さん、樋田さん、散財をおかけしました

横井林茂夫さん、樋田さんありがとうございました

樋田林茂夫さんと横井定さんにお世話をお掛けしました

後藤(啓) 伊藤彰さんがハーフ38！！おめでとうございます

す。ハッピー改正たのみます。

林茂一日曜日、久しぶりに1日家族サービスしました。

おかげで家族がちよっと優しくなりました

山本小島さん、永井さん、金森さん、大宮さん、先日はお世話になりました。ありがとうございます。

★出席報告★ 報告者：会員組織委員長 鵜飼博信

会員総数	54名	前々回修正	3月29日
出席数	44名	出席	22名
会員数	(内免除者 8名)	会員数	(内免除者 3名)
欠席者数	10名	メークアップ数	11名
	(内免除者 4名)		
出席率	88.00%	修正出席率	75.00%

☆例会臨時変更通知☆

クラブ名	月/日(曜日)時間	メークアップ会場

今週のメークアップ 足立三千夫 (IAC) 横井定 (C.O.M) 新井仁志・服部孝徳・金森貴史・鬼頭好信・宮崎忠広・水野厚司・山本敏裕・吉川末佐子・吉川貴祥 (B.D)

☆例会日程☆

4月26日(水)	5月3日(水)	5月10日(水)12:30	5月17日(水)12:30
休会 (7-1) IAC 例会 (17:00)	祝日 (憲法記念日)	幸福例会 会員表彰 第11回理事会 (13:30)	卓話：地区ロータリー財団委員会 補助金委員会 委員長 藤野直子様 (名古屋名東 RC 所属) 例会後準備理事会その後周年会議

後藤(貴)・鬼頭・真野地区協議会欠席のお詫び
川合例会・理事会欠席のお詫び。大相撲観戦に行っており
ました。テレビ愛知の副社長が旧知の友達でした。
横井 夜間例会欠席のお詫び
近藤(尊) 例会欠席のお詫び

◇ ◇ 地区研修・協議会報告 ◇ ◇

日時：2023年4月9日(日) 場所：名古屋マリオットアソシアホテル
第1分科会 加藤太平

テーマ：培おうプライト、育もうブランド、そして未来へ！！

2023-24年度の酒井がバナーより、テーマとなる地区方針についてお話があり、今一度、例会の大切さを会員に伝え、充実した例会運営を目指そう。そのためにもローター、ローターンとしてのプライトとブランドについて熱く語られました。

会員それぞれが自身の事業と同等のプライトを持つことで、クラブのプライトとブランドが維持され、向上していくこと、そして、入会時時の喜びや緊張感を原点としていることなど、心に響く内容でした。

現在のWFFは、次年度からRFF(ローター・フード・フェスタ)と名前を変えますが『ポリ撲滅』を掲げた根絶活動に変わりはなく、同時にローターの公共イメージ、存在価値の向上と地区内のクラブの結束をより強めていくことなどを目標としています。

また、ローターの危機管理や防災対策についてもお話を聞くことで、自クラブ、自社、そして自身の家族まで振り返ることができ、改めて発信力、影響力の強さを再認識させていただき次第でした。

会員増強については、コロナ禍を通った今でこそ響くものがあり、会員を増やすためには強いクラブ、魅力あるクラブにすること。魅力のあるクラブは会員増強だけでなく、退会防止にもつながり、単年度運営のローターであってもスパイラルアップしていくための大きな背骨となります。

稲沢ロータークラブは来年、60周年の節目の年になります。原点を再認識することで飛躍と年とし、自分自身もクラブについて、そして1つ1つの活動の意味を再確認する年にしたいと強く感じました。

第2分科会 近藤尊敬

テーマ：クラブが中心！

～クラブ奉仕の重要性について～

■クラブにおける会員研修の話では、現在、会員研修など行っているクラブとそうでないクラブがあるようです。

○既存会員の研修・・・最新情報を既存会員に知ってもらうことが重要

○新会員の研修・・・新会員はクラブに迎え入れたら終わりではなく、新会員に対して肯定的評価発揮の機会提供が重要。例えば、「君は新会員だからまだ分からなくても良いよ」とか、「まだこのこと知らなかったの？」等の声掛けですと、疎外感を感じてしまうので、新会員がその役割をいきいきと行える肯定的評価発揮の機会をクラブ側が提供する。例えばあるクラブでは、女性新会員に会員の奥様のイベントに何が良いか決めてもらう役割をしてもらうとか、親睦例会のプログラムを作成してもらうなど、クラブ内の自分の居場所を見つけることが重要であると学びました。

■クラブ奉仕・運営の重要性については、本テーマである、クラブ奉仕とはなんだろう？

ローターの五大奉仕とは、「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」「青少年奉仕」である。

では、主語はなにか？クラブ奉仕以外は「会員」である。

1923-24年度RI会長のガイヤンテッカーは、会員がクラブに奉仕(クラブ会員としてのローターの義務)、クラブが会員に奉仕(ロータークラブの会員に対する責務)両方が主語である。では、ローターの義務とは

1. クラブ会員としてのローターの義務(例会に出席して会員同士が積極的に交流、親睦と学び)
2. 職業人としてのローターの義務(鋭く高い倫理基準と奉仕理念を自分の事業で実践する)
3. 業界代表としてのローターの義務(他の同業者に働きかけながら、職業倫理と奉仕の普及に努め、業界全体を発展させていく義務)
4. 地域住民としてのローターの義務(公共的な慈善団体や地域において積極的に価値ある貢献をする、良き家庭人たれ！良き事業者たれ！良き市民たれ！)

次に、ロータークラブの責務とは、魅力的で価値あるクラブ運営である。

- 1) クラブリーダーの矜持
- 2) 魅力的で価値ある例会
- 3) 魅力的で価値ある奉仕プロジェクト
- 4) クラブの一体感
- 5) クラブ理事会

特に私は次年度会場委員会ですので、魅力的で価値ある例会はどういったものか

- ② 会員同士の交流の時間
- ② 敬愛に繋がる会員スピーチ
- ③ 価値のあるゲストスピーチ
- ④ 魅力的で分かりやすいローター研修
- ⑤ 感動的な会長挨拶

クラブ奉仕とは、会員の誰もが「素晴らしい真のローターになるためのすべての取り組み」

クラブの機能・・・素晴らしい真のローターを育て、支援し、増やすこと

クラブ内で会員がとるべき行動・・・一般会員は親睦、学び、成長、奉仕を主体とした行動

クラブリーダーは魅力的で価値あるクラブ運営

エンジョイローター→クラブ奉仕に繋がる

第3分科会 金森貴史

ローターの公共イメージが何故必要なのか。ローターを広く紹介することが、地域の方々に我々の活動を知っていただき、理解していただくことにより益々活動をしやすくなる。また新しい人材の発掘に繋がり、次世代のローターに繋げることができる為であります。その方法として、マスメディアを使い広く周知させる事やSNS等を使用し個人レベルでの発信を行うことにより、より一層幅広い周知につなげていく。

マイローターの登録も60%以上を目指す。

ローターの友では、新しい俳優の選者にテレビのプラットフォームでおなじみの夏井いつきさんが加わります。

第4分科会 吉川未佐子

国際交流の地区協議会に参加し、まずRCC(ローター地域社会共同体)についての説明がありました。ローター以外の人々が集まり柔軟な形で活動に参加するローターの奉仕パートナーです。RCCは、地域の課題に地域での解決法と提供しさまざまな人々がRCCのメンバーとなります

通常はローターの運営は1年で完結するため継続的な支援が求められる事業を行いつらい面がありますがRCCの活動では複数年で活動できる社会活動としてローターと一般の活動を結びつけることができますが、2760地区で

は組織率が低く今後積極的な活動展開を求められておりました

活動報告として、継続的に活動されている一宮中央ロータリーのカボジヤでの小学校・教員養成学校設立運営について発表されておりました

実際に現地に行かれた方の体験談もお聞かせいただき、参加メンバーが吐血するような病気になってもそれを診断できる病院がなく、命の危機にあった話や帰国時にコロナ陽性となり、搭乗予定の飛行機にのれなかったなどの体験談を話されており、自分が日本でいかに恵まれている環境で過ごしているのかと思知らされました

5つの奉仕 クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕のなかで国際奉仕というのがなかなか奉仕しづらいそれを進めていくのが大切であるとのことでした

第5分科会 伊藤浩一

第5分科会は職業奉仕委員会の研修でした。職業奉仕は日本でロータリー活動が始まった時から活動の原点・ベースとなるもので、現在では当たり前ものとなっていますが、改めて考え直しましょう。「四つのテスト」は職業人としてのロータリアンの心構え、いわゆる職業倫理を示します。これを用いて改めて、自分の会社の社是・社訓、職務、活動などを見つめ直しましょうということでした。例として、次期地区職業奉仕委員長と副委員長が四つのテストに照らし合わせた会社案内をされました。非常に興味深く拝聴しました。

第6分科会 大宮隆志

ロータリー財団委員長からのご挨拶、ご説明のあと、ホリopoulos・職業研修チーム委員会、グローバル奨学生・平和フェロー委員会、補助金委員会、資金管理委員会、資金推進委員会の各委員会の順に、地区の委員長からのご説明をいただきました。ロータリー財団の意義、特に補助金事業の財務的な重要性を実感した次第です。

ロータリー財団が、ロータリークラブの財務の基礎となっている点、ホリopoulosが絶滅寸前まで進んでいることについてロータリークラブからの資金等の提供が大きく貢献・寄与している点、平和フェローシップ制度の重要性についても勉強させていただきました。

今後も研鑽を積んで参りたいと思います

第7分科会 奥智子

第7分科会は青少年奉仕に関する分科会でした。インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換、学友の各委員会の順に、地区の委員長からのご説明を頂きました。

次世代のリーダーを育てる、奉仕の価値観を育てるということは、青少年が活躍できる環境を整えるためロータリアンがプライドと責任感をもって汗をかくのが真髄ではないか、という問いかけが大変心に残りました。

また、社会奉仕と青少年奉仕の合同の試みである佐久島での清掃活動も紹介されました。奉仕活動を体験し学びを得たら、各個人が違う分野、違う場所での奉仕へと広がっていくことで奉仕の精神や活動を皆で拡大していこう、という発表でした。

今回の分科会は私にとって、青少年奉仕の事業の歴史や意義を学ぶ良い機会となりました。

私も今回の学びを活かし、ロータリアンとして青少年奉仕の分野で少しでも役に立てるよう活動していきたいと思ます。

第8分科会 山本敏裕

本来であれば第1分科会への参加でしたが、第8分科会の米山記念奨学に代理出席しました。

開会後に委員長挨拶があり、3年目最後の年度と言う事で想いのこもった挨拶をなされました。

分科会内容では、寄付増進の話の中で第2760地区はクラブ数、会員数が多いので総額は普通寄付と特別寄付ともに全国でも上位ですが平均するとどちらも平均以下になってしまうので、現状1万5千円程度を2万円の目標を掲げていました。

奨学生は合計53名でうち、32名（韓国11名、他国21名）が新たに選考されました。

最後に、支援した奨学生の中にはロータリアンになった学友272名、ガバナーになった学友3名と国と国の懸け橋となる事業であり、今後も広がり続ければ平和への懸け橋になる事業だと感じました。

第9分科会 菅原勝行

稲沢ロータリークラブに入会し、私も1年半が経ちました。

入会時点はコロナ禍により休会を余儀なくされたこともありましたが、ここ半年はロータリークラブ活動を通じ、稲沢メンバーの皆さんと共に様々な活動を行えていることを嬉しく思っております。

さて、今回2023-24年度地区研修・協議会では入会3年未満の会員を対象とした第9分科会に参加致しました。

改めてロータリーでの五大奉仕部門ビジョンのレクチャーを受け、クラブの理念や目的、クラブ活動を通じ会員相互の更なる連携意識の高揚を図り、地域社会において奉仕貢献する国際団体であることを改めて理解致しました。また、分科会内では先輩ロータリアンの経験談を拝聴してきました。

今回の研修会を機に、今後も積極的に活動に参加していきたいと思ます。

◇◇創立60周年実行委員会から報告◇◇

報告者：運営幹事 樋田文裕

- 1) 組織表について・・・添付資料でご確認願います。
- 2) 「創立60周年記念式典並びに祝賀会」について
開催日：令和5年7月22日（土）
開始時間：記念式典：午後5時より
祝賀会：6時30分より
開催場所：ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋
名古屋市中区金山町一丁目1番1号 TEL052-683-4111
ドレスコード：平服、ネクタイ着用（男性）
登録料：会員 2万円予定（欠席の場合も徴収します）
同伴者 1万円予定
- 3) 今後の予定
・5月17日（水）例会及び次年度準備理事会終了後
第4回全体会議
・5月24日（水）例会（クラブフォーラム）
創立60周年記念式典並びに祝賀会 内容、スケジュール及び役割分担について

R I 第2760地区西尾張分区

「たのしいロータリー」テーマにIM

ロータリークラブ ライオンズクラブ

国際ロータリー(RI)第2760地区西尾張分区の「インターシティミーティング(IM)」が、名古屋市中区金山町のANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋で開催された。大会テーマは「たのしいロータリー」。ホストクラブは「宮中央ロータリークラブ(RC)、秋田敬治会長」が務め、同分区9RCの会員約260人が参加。特別出席者として電橋美久ガバナーら21人を迎えた。

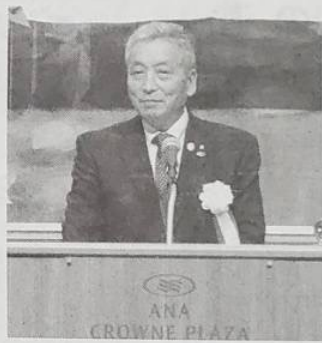
(尾張)



「楽しく実りある大会になることを期待する」と話す加藤委員長

9人がRCでの体験談披露

西尾張分区は「宮津島、尾西一宮北、稲沢、あま、名古屋清須、尾張中央、宮中央の9RCが所属する。岡山浩方ガバナー補佐は「各クラブの代表者にRCでの体験を話していただく。皆「盛り上がり、楽しく実り」



主催者あいさつをする松岡ガバナー補佐

今後の飛躍誓う

電橋美久ガバナーは「地区方針は『未来を描こう、笑顔でつなごう』。思い描いて活動」

第2部の懇親会では旭雅楽会(一宮市)にやま、日本の伝統音楽「雅楽」が披露された。



西尾張分区9RCの会員260人が参加した



「大懇親会の場として楽しんでほしい」と参加者を歓迎する秋田会長



子どもを抱きながらRCの思いを語る鈴木氏



電橋ガバナーは「今まで以上に楽しいRCをつくろう」と激励した



次年度ガバナー補佐として意気込みを語る則竹氏(右)と足立会長エレクト

NEWS&TOPICS

- ROTARY CLUB
 - LIONS CLUB
 - JUNIOR CHAMBER
 - KIWANIS CLUB
- 【毎週水・金曜日に掲載】